



平成 30 年 1 月 9 日
佐賀大学大学院工学系研究科

工学系研究科教員を対象に「情報科学技術教育講演会」を開催

【概要】

工学系研究科教員を対象とした「情報科学技術教育講演会」が平成 29 年 12 月 26 日（火）に理工学部において開催されました。

【本文】

理工学部では現在構想中の平成 31 年度改組において、IT の素養を持つ人材を育成するカリキュラムを構築しようとしており、理工学部全ての学生が情報の素養を持ち、さらに、各専門分野に応じた情報関連スキルを身に付けることのできる教育環境を構築しようとしています。そこで、工学系研究科教員の情報科学技術教育への理解を深め、取組を加速させるため、今年度、教員を対象とした「情報科学技術教育講演会」と「データサイエンス講座」を企画しています。

このうち「情報科学技術教育講演会」が、平成 29 年 12 月 26 日（火）に理工学部にて開催され、次の 2 名の講師により講演が行われました。

1. 「佐賀県庁における EBPM 及び IT 産業振興と佐賀大学の取組への期待について」

講師：佐賀県産業労働部産業人事課 北村 和人 様

2. 「企業からみたデータサイエンスへのニーズについて」

講師：(株) オプティム プラットフォーム事業本部 奥村 佳雄 様

佐賀県の北村様からは、佐賀県庁において進められているデータを用いた政策形成 (EBPM: Evidence Based Policy Making) の事例についてご紹介頂いた後、佐賀県内でもデータサイエンスなどの企業の動きが活発化していること、本学のデータサイエンス教育への期待などをご講演頂きました。(株) オプティムの奥村様からは、AI 等で注目されている深層学習について、同社での応用例を示しながら、企業におけるデータサイエンスの重要性をご講演頂きました。

講演終了後、参加した工学系研究科教員から質疑応答がなされ、講演会は盛況のうちに終了しました。御多用中にも拘らず、快く講師をお引き受け頂きました北村様、奥村様に御礼申し上げます。

なお、本講演会は、本学の平成 29 年度「教育改善支援経費」による取組の一環として実施されました。



佐賀県産業労働部産業人事課 北村 和人 様



(株) オプティム プラットフォーム事業本部 奥村 佳雄 様